

しおさいの学校 校訓「自立・協同」



本校のめざす教育

(1) 教育目標

校訓「自立、協同」(昭和29年度制定)のもと、5つの生徒規範「知識を広めます、礼儀を正しくします、勤労を愛します、責任を果たします、健康を進めます」を基盤として、社会人としての基礎・基本(「自立」するために「自律」する)の育成と、人と共に生きる思いやりの心(協同)の育成をめざす。

(2) めざす生徒の姿

○あたりまえのことがあたりまえにできる…「しおさい運動」を軸にした「確かな日常」の確立

【しおさい運動】(昭和55年度開始、平成23年度改訂)

し	しんけんに、自ら学ぶ子の集う学校	⇔	タイム着席・自習
お	おおきな声で、あいさつや返事の響く学校	⇔	あいさつ運動
さ	さっと行動、仲間と協力する姿の溢れる学校	⇔	給食10分準備
い	いつもきれいで、心も輝く学校	⇔	無言移動・無言清掃

○主体的に取り組み、最後までやりきることができる生徒。

○自分の思いをもち、自分の言葉で語ることができる生徒。

○人間関係づくりの力を身につけ、思いやりの心をもてる生徒。

(3) 経営方針

【生徒の育成】

- ◆基礎・基本を大切に、粘り強く学ぶ、知・徳・体の調和のとれた生徒
- ◆個性を生かし、創造性の伸長を図り、心豊かで思いやりのある生徒
- ◆問題解決力(ﾌﾟﾗｸﾁｶｰﾌﾞ能力)を身につけ、新たな能力を取り込もうとする生徒

【学校づくり】

- ◆「チーム一色中」を合言葉に、「ひとり」を大事にした学校
- ◆伝統を受け継ぎ、継承しつつ、時代に合わせた改革に取り組む学校
- ◆「通いたい、通わせたい、勤めたい」学校
- ◆学校・家庭・地域の三者が一体となった教育活動が推進される学校

【教育活動の工夫】

- ◆夢中になり達成感を味わえる活動を体験させ、心や体を鍛え、忍耐力を教育活動の工夫

〒444-0413 西尾市一色町坂田新田冲向 95 番地
TEL (0563) 72-8240 FAX (0563) 72-8277
Email isschikichu@nishio.ed.jp
URL <http://www.nishio.ed.jp/isschiki-chu/>



職員紹介

校長 横地 喜之
教頭 野田 理男
教務主任 中村 真由美
校務主任 内田 三恵
養護教諭 外山 順子
事務主査 金子 哲也
初任者指導 岩瀬 豊治
通級指導 伊藤 文子
教育アシスタント 伊澤 有理
教育アシスタント 加藤 志穂
学校事務アシスタント 加藤 公子
教育補助(養) 神谷 果佳
校務支援員 大河内 守
学校司書 牧 伸子
生徒指導リーダー 小玉 百恵
スクールカウンセラー 生駒 紘子
用務員 丹羽 由佳理

1 年

主任 後藤 正成
副主 本田 雄一郎
1組 清水 佳祐
2組 田島 弘貴
3組 神谷 さやか
4組 丹下 洸介
5組 新村 耀大
6組 村瀬 なるみ
浅岡 直哉
大竹 広和
村井 和輝
特別支援 新家 将太
特別支援 澄川 朋岬
新美 早苗

2 年

主任 石川 利彦
副主 齋藤 美帆
1組 廣瀬 陽平
2組 三浦 大輝
3組 田中 俊輝
4組 村田 尚輝
5組 寺澤 真華
6組 米田 諭史
岩本 清浩
高須 さやか
前 諒哉
伊藤 文子
特別支援 山口 保香
特別支援 佐原 亜津沙

3 年

主任 榊原 貴文
副主 鳥居 知則
1組 鈴木 絢子
2組 木下 諒
3組 市村 祐紀
4組 黒柳 太希
5組 今本 真輝
6組 岩瀬 鉄馬
板津 拓巳
山本 遥加
中村 貴子
小塚 博貴
古橋 優花
柏木 沙絵
特別支援
特別支援
特別支援

主な年間行事予定

- ＜1学期＞ 4月 入学式、PTA総会、避難訓練
5月 家庭訪問、生徒総会、絵をかく会、中間テスト、修学旅行（3年）
職場体験学習（2年）
6月 部活動参観、期末テスト、AED講習会、部活動激励会、部活動夏季大会
7月 部活動夏季大会、保護者会
8月 全校出校日、吹奏楽部定期演奏会



入学式



修学旅行

- ＜2学期＞ 9月 生徒会選挙、中間テスト、親子ふれあい奉仕活動
10月 市民大会、体育祭
11月 合唱コンクール、期末テスト、
12月 保護者会、競書会、特別支援発表会
＜3学期＞ 1月 スキー学習（2年）、3年保護者会、私立入試、新入生入学説明会
2月 学年末テスト（1, 2年）、公立高校入試、3年生を送る会
3月 卒業記念品授与式、卒業証書授与式



スキー学習



卒業証書授与式

学び合う力を育む活動

授業の充実

- すべての授業において、次の3点に重点を置いています。
 - ・知識及び技能の習得
 - ・思考力、判断力、表現力等の育成
 - ・主体的に学習に取り組む態度の涵養
- 「目を見て話す、うなずいて聴く」を意識しながら、学びあう授業を展開します。（「しおさいトーク」の活用）
- 「自分の考えや思いを、自分の言葉で伝えることのできる生徒」をめざし、生徒相互がかわり合いながら、考えを深める授業をします。



特別の教科 道徳

道徳科では、学校教育活動全体を通じて行う道徳教育の要として、自己を見つめ、広い視野から、多面的・多角的に考え、人間としての生き方について考えを深め、道徳的な判断力、心情、実践意欲を育てていきます。

総合的な学習

- 1年生は、「地域」をより深く見つめる学習として、地震や津波被害を想定した防災学習を行います。
- 2年生は、一色町を中心とした職場体験活動を核に、働くことの意味を実感し、「自分」の将来を考える学習をします。
- 3年生は、地域での学びをもとに、未来の一色町を創造します。



しおさいタイム

毎週木曜日の朝の活動時間は、全校で「しおさいタイム」に取り組みます。かわり合う活動を通して、人間関係づくりの力の向上をめざしています。「しおさいタイム」で身につけたスキルを授業に生かします。



子どもたちの学び

P T A 活動

「すべては子どもたちの笑顔のために」をモットーに、保護者と先生が手を取り合い、生徒の成長を手助けします。主な活動は、リサイクル制服の販売、街頭交通指導、親子ふれあい奉仕活動、体育祭での飲料水販売、AED講習会、給食試食会などです。また、PTA新聞「ともづな」を学期に1回発行し、情宣活動にも力を入れています。



家庭・地域との連携による教育

体育祭・合唱コン

心・体を育む活動

体育祭（10月）の応援合戦、合唱コンクール（11月）では、1年生から3年生までの縦割りの学級をつくり、上級生の演技や合唱だけでなく、練習の方法などを学ぶ姿が伝統として受け継がれています。各学級の目標に向かって練習を通して、よりよい人間関係を築き、学級の力をつける学びの機会としています。



生徒総会・思いを語る集会

頭髪宣言（平成6年）採択時の、校訓「自立・協同」に基づいて、「常に自分で自分を律することのできる一中学生でありたい。」という先輩の思いを受け継ぎ、生徒総会（5月）と思いを語る集会（6月）を行っています。令和6年度は、「SNSの心得は理解できているのに、つい意識できなくなってしまう状況は、どうしていいのだろうか」というテーマで、SNSのルールづくりについて、話し合いをしました。

部活動

運動部は14部活、文化部は5部活で活動をしています。各部活動で目標を立て、達成に向けて日々努力を重ねています。また、より自主的な活動ができるように、リーダー研修会を実施しています。

